

開発同意申請書作成要領

- ① 位置図
 - ・開発区域は、赤色に着色のこと。
 - ・河川は青色に着色のこと。
- ② 字限図
 - ・開発区域内を緑色に着色のこと。
 - ・地番、地目、所有者名を記載のこと。（隣接地含む）
 - ・里道、水路は明確に着色のこと。
 - ・転写年月日、転写者、法務局名記載のこと。
- ③ 現況図
 - ・開発境界を赤色にて明示すること。
 - ・水路は青色に着色すること。
 - ・土地の地番、地目、所有者名記載のこと。（隣接地含む）
- ④ 土地利用計画図
 - ・開発境界を赤色にて明示すること。
 - ・各宅地面積記載のこと。
 - ・擁壁の位置、種類、高さ、延長記載のこと。
 - ・予定建築物の構造、階数、規模（建築面積・延べ床面積）記載のこと。
- ⑤ 造成計画平面図
 - ・開発境界を赤色にて明示すること。
 - ・擁壁の位置、種類、高さ、延長記載のこと。
 - ・各構造物には、構造図と対照可能な記号明記のこと。
 - ・現況地盤線は細線、計画線は太線にて記入のこと。
 - ・既設構造物を利用する場合はその旨明示のこと。
- ⑥ 横断（断面）図
 - ・官民境界確定線・開発区域線を赤色にて明示すること。
 - ・構造物を明示し、既設はその旨を記載のこと。
 - ・現況地盤線は細線、計画線は太線にて記入のこと。
- ⑦ 求積（丈量）図
 - ・開発区域全体、宅地別、公共施設別に求積すること。
 - ・外周長（辺長）を記入すること。
- ⑧ 給排水計画図
 - ・開発境界を赤色にて明示すること。
 - ・各構造物には、構造図と対照可能な記号明記のこと。
 - ・道路側溝、排水管の大きさ、流れる方向を明示のこと。
 - ・人孔、汚水桝、消火栓の位置を明示すること。
- ⑨ 構造図
 - ・各構造物の記号は、計画図と対照可能な記号とすること。
 - ・擁壁、側溝、集水桝等タイプごとに記載のこと。（既設含む）
- ⑩ 建築図面
 - ・平面図、立面図、各階平面図（建築面積、延べ面積記載のこと）

協 議 書			
開発事業者名	住 所 氏 名 連絡先 担当者 TEL ㊟		
開 発 場 所	守山市		
開 発 面 積	m ²	開発目的	
設 計 者	住 所 氏 名 連絡先 担当者 TEL ㊟		
協 議 事 項 (指 示 要 件)		協 議 内 容 お よ び 結 果 (条 件)	協議日・ 担当者印
上記の指示要件について協議しました。 年 月 日 課名 _____ 課長 _____ ㊟			